

報道関係者各位

2020年11月27日
株式会社バイク王&カンパニー

バイク王が第7回 CS コンテストを実施 ～全国から選抜されたスタッフが高い技術力を披露～

「バイクライフの生涯パートナー」をビジョンに掲げ、事業を展開する株式会社バイク王&カンパニー（代表取締役社長執行役員：石川秋彦、本社：東京都港区、証券コード：3377、以下「当社」）は、既報の通り、11月26日（木）に第7回 CS コンテスト（以下、「本コンテスト」）を開催いたしました。

当社が社内で開催する CS コンテストとは、①CS 向上に資する有益な取組・活動を全社に水平展開し、常にお客様から支持される会社として成長するための恒常的な機会を構築する。②会社が CS に対して本気で取り組むという姿勢を社内外に対して明確に示し、CS に対する意識を向上させる。お客様の期待を超えた感動を生むことで、当社の心からのファンになっていただくことを目的として毎年行っております。

下記の過去 CS コンテスト社内アンケートにおいても評価は高く、参加した社員や出場者からは「発表者の CS に対する真摯な活動に感動・感謝・尊敬し、見習いたい、取り入れたい」というモチベーションを高める場となっております。また、「現場スタッフともっとこの場を共有し、学びの場としたい!」という声が上がリ、第7回を迎え開催する運びとなりました。

本コンテストは、2部門構成で実際のお客様に対応する営業部門と、バックオフィスである管理部門を一つのグループとして競い合う「営業管理部門」と、車両整備を担当している「整備部門」といたしました。昨今の情勢を踏まえ例年とは異なり発表者のみを会場に集め、参加者はすべてオンライン視聴での開催となりました。



■ CS コンテストを開催した社員の意見（過去の社内アンケート結果から）

- ・発表チームが、いかに CS,ES を高め、バイクライフの生涯パートナーになろうとしているかがわかったと共に自チームでも実践してみたい内容が多々あり、とても勉強になりました。
- ・CS 向上、ES 向上につなげる為の効果的な施策発表が多く、非常に参考になりました。自店舗でも取り入れ、CS 向上の第一歩とします。
- ・「お客様の声を真摯に受け止め、全員が一丸となって問題と向き合い、間違いなく効果的な行動を起こせている組織だと感じました。一体感と非常に高いチームワークに関して、学ばさせていただく部分が大いにありました」

プレスリリースに関するお問い合わせ先

■ 株式会社バイク王&カンパニー

パブリックリレーションズグループ

担当：高浜、水野

TEL: 03-6803-8866

E-mail: prir@8190.co.jp

東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 13F

■ 株式会社スクランブル

プランニング局

担当：高島、小野

TEL: 03-6894-6895

E-mail: bike-o@scramble.jp

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

● スタッフが高い技術を競いあう！

営業管理部門では、全国から選抜されたスタッフが、高い技術力や独自で行っている取り組みなどを披露いたしました。今回は Zoom(web会議システム)を使用する初めてのオンライン開催となりましたが、お客様の期待に応えるため、業務をどのように行ってきたのかを事前に撮影した動画で説明するスタッフの熱量が高く、とても盛り上がっております。



● あの絶版車が復活！！

整備部門は、全国に配置されている整備各拠点にて、レストア技術を競い合うというもの。ルールとして、「年式が2000年までの車両を選ぶこと」「整備費用は50万円まで」「コンテスト後にリテール販売を行う」と致しました。

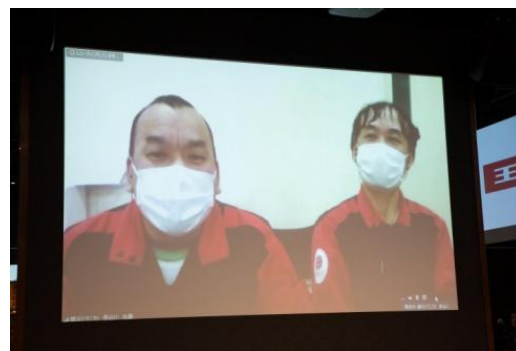
選ばれた車種は、1981年式のヤマハ RZ350、1985年式のカワサキ750 ターボ、1987年式のBMW R100RS、1996年式のホンダNSR250R-SE、1996年式のスズキ RGV250 ガンマになります。こちらも昨今の情勢を踏まえ、事前に社内で撮影した動画にて投票を行い、グランプリを決定しました。



● 今年の優勝は！

【営業管理部門】第2WEBコミュニケーションチーム
テーマ「想い、繋ぐ、届ける。」

【整備部門】横浜テクニカチーム 「1981年式 ヤマハ RZ350」



当社は今後も「バイクライフの生涯パートナー」実現に向けて、リテール（小売）販売の拡充をはじめ、新たなサービス・コンテンツを企画・展開し、ライダーのバイクライフを全面的にサポートする企業へと進化を続けてまいります。これからのバイク王にどうぞご期待ください。